

# 東二幼だより



# どろんこ

認定こども園  
東二番丁幼稚園  
令和8年度7月号

梅雨に入る前の晴れた日には、全身で水遊びやどろんこ遊びを思い切り楽しみ、雨の日には室内遊びや雨降り散歩など、さまざまな自然や天候と仲良く付き合いながら外遊びも室内遊びも思い思いに楽しむ子どもたちでした。また、6月は楽しい行事もありました。年中・長児はクラスの友達と大型バスに乗って天文台へ出かけ、いつもと違う特別な一日を楽しみました。年少児は保育参観・給食試食会で、大好きなおうちの方と一緒に遊んだり、給食を食べたりと笑顔あふれるひと時となりました。それぞれの行事が子どもたちの心に残る素敵な思い出になったようです。

さて、今月下旬からは夏休みに入ります。気温差のある日が続いていますので、早寝・早起き・朝ごはんを心がけながら、元気に終業式を迎えられるようご協力をお願いいたします。



## 七夕飾りを届けよう

子どもたちが願いを込めて作成した七夕飾りを届けに行きます。

2日(木) 年長組：青葉消防署片平出張所

年少組：東二番丁交番

青葉区中央市民センター



## 保育参観・学級懇談会

はと組 9日(木) 9:15~11:30

にじ組 10日(金) //

※詳しくは送信しましたルクミーおたよりを  
ご確認ください。

## あきらちゃん&ジャンプくん あそびうたコンサート

ラーメン体操でおなじみの“あきらちゃんとジャンプくん”が東二幼に遊びに来てくれます！子どもも大人も楽しめる、楽しい「あそびうたコンサート」ですので保護者の皆さんも是非ご参加ください。

〈日 時〉13日(月) 10:00~11:00

〈場 所〉幼稚園プレイルーム

※保護者の方は自由参加になります。10分前に門を開けますので、スリッパをご持参になってお入りください。

## 防犯教室(不審者侵入時の対応)

園内に不審者が侵入した場合の通報・指示を正しく聞き取り、安全に避難できるよう訓練を行います。

〈日 時〉14日(火) 10:00~

〈場 所〉プレイルーム

## 個人面談週間

〈日時〉21日(火)~28日(火)

9:30~11:30

〈場所〉各クラス保育室

※詳しくは送信しましたルクミーおたよりを  
ご確認ください。

## 1学期終業式

〈日 時〉17日(金) 9:40~

〈場 所〉プレイルーム

〈内 容〉①はじめのことばと礼

②園歌斉唱

③園長先生のお話

1学期の楽しかったこと

(にじ組代表園児より)

④体操「みんなでぐんぐん」

⑤おわりのことばと礼



## 夏季休業中の預かり保育について

○夏季休業中の預かり保育の計画を立てたいと思います。つきましては、**夏季休業中(7月・8月)**一時利用を希望される方は、**7月10日(金)朝まで**に一時利用の申込書の記入をお願いします。

○【夏季休業日利用確認書】には月契約・一時利用ともに記入をして利用日をお知らせいただきます。

○WEB注文給食の申込みは、月契約・一時利用ともに、お申込みください。

○登園時間7:45~9:30、お昼寝(支度を含む)13:00~15:00、その後おやつ15:00~15:30の予定です。**降園時間については昼食前の11:30(11:20~11:30)、13:00(12:50~13:00)又は15:30以降でお願いします。**夏季休業中は昼食の時間が早まるので、通院等で遅刻される場合も11:00までの登園をお願い致します。(月契約・一時利用ともに)

○送迎門の施錠については、防犯と安全面を強化しております。そのため**9:30~11:20、11:30~12:50、13:00~15:30まで施錠しています。**また出入りの際は防犯上、必ず2ヶ所の鍵を閉めていただくようにご協力をお願いします。**鍵の開け閉めは必ず保護者の方が行なってください。**

○夏季休業期間中に預かり保育を利用する場合は、**各保育室を通らずに、プレイルームからお入りください。**

○利用する際には、利用時間にかかわらず**水かお茶をいれた水筒**を持たせてください。

○水遊びの着替えの用意については、後日お知らせします。

○8月12日(水)~8月14日(金)のお盆期間利用は2号認定の方のみとなります。

○夏季休業期間中の欠席の連絡は、職員体制が整う**9:00~9:30**に電話連絡をお願いします。



## 園長のひとりごと ~やりたいこと満載の毎日 → 非認知能力の育ち~

初夏の日差しがまぶしい毎日、子どもたちは連日、戸外遊びを満喫しています。先生と水を掛け合い、頭から水を被り、どろんこに飛び込み、園庭に寝っ転がっている子。東二丸の下で友達と秘密のご飯作りをしている子。虫取り網・虫かご・虫図鑑を持って森に出掛け、ダンゴムシや幼虫を見つけて友達と喜びを共有している子。どの子どもの表情も“やりたいこと”を行動に移しているの、とても“キラキラ”しています。

大人になってからでは身に付けるのが難しい脳の動きの生理的メカニズムである「非認知能力」。これは、4歳くらいからぐんぐん伸びはじめると言われていています。難しいことにも挑戦する力や粘り強くやり遂げようとする力、友達と協力しながら頑張る力というような能力になり、幼児期に大きく育まれます。そして、物事に粘り強く取り組むには、2つのポイントがあります。1つはそれが“やりたいこと”であるということ。子どもは自分のやりたいことを実現するために、物事に粘り強く取り組むようになっていきます。もう一つは、自分の気持ちを調整することができるということ。飽きてきたり、嫌になったり、疲れたりした時に自分を励ます力は幼児期から働いています。その気持ちを支えてくれるのが、友達の応援や先生、保護者の見守りです。

幼稚園の先にある学校生活は、未知の問題に挑戦していく世界です。東二幼の子どもたちは、毎日の“やってみよう”の積み重ねから、非認知能力を育て、未知の問題に挑戦していく力を養っているといえるでしょうね。